



ユビレジ × BistroMate連携 設定ガイド

目次

1. はじめに（設定の流れ）	3
2. 商品の設定	4
商品マスタCSVの主要項目（BistroMate連携用）	4
商品の変更・非表示化	4
3. 値引き・割引きの設定	5
4. 支払い方法の設定	6
5. POS番号の設定	7
6. レジ担当者の設定（任意）	8
7. タグの設定（任意）	9
8. 未対応詳細データ項目について	10
9. BistroMate連携設定内容の確認（最終ステップ）	11
10. 売上データ送信とレジ精算	12
11. FAQ（よくある質問と回答）	13

1. はじめに（設定の流れ）

初期設定時には、以下のマスタ設定（2～7）を順に行い、最後に設定内容の検証（9）を実施します。1日の営業終了後には、必ず[売上データの送信（10）](#)を確認してください。

- [2. 商品の設定](#)
- [3. 値引き・割引の設定](#)
- [4. 支払い方法の設定](#)
- [5. POS番号の設定](#)
- [6. レジ担当者の設定（任意）](#)
- [7. タグの設定（任意）](#)
- [9. BistroMate連携設定内容の確認（最終確認）](#)

2. 商品の設定

ユビレジ管理画面の「レジ管理」→「商品設定」から、[CSVファイルをアップロード](#)して登録・更新します。

The screenshot shows the '商品設定' (Product Settings) interface. At the top, there are navigation tabs: 'レポート', '顧客', 'レジ管理', and '分析・集計'. Below this is a search bar with the text 'SKU, 商品名, バーコードを入力' and a '検索' button. A dropdown menu on the left contains options: '価格表の設定', 'アップロード', 'ダウンロード', '商品の更新予約', 'ユビレジ在庫管理', 'バーコード作成・印刷', '連携サービス', '食ベログ', 'サラダ', 'つまみ', '焼き物', and '煮物' (which is highlighted). The main area displays a table of products:

商品名	SKU	カテゴリ	標準価格	税込	価格	操作
フード/牛筋の煮込み	1185	煮物	標準価格	税込 8%	¥580	[編集] [削除]
フード/肉じゃが	1186	煮物	標準価格	税込 8%	¥450	[編集] [削除]
フード/肉豆腐	1187	煮物	標準価格	税込 8%	¥500	[編集] [削除]
フード/茶わん蒸し	1188	煮物	標準価格	税込 8%	¥480	[編集] [削除]
フード/豚角煮	1189	煮物	標準価格	税込 8%	¥780	[編集] [削除]
フード/さばの田舎味噌煮	1190	煮物	標準価格	税込 8%	¥580	[編集] [削除]

商品マスタCSVの主要項目（BistroMate連携用）

- **SKU:** ユビレジ商品の識別コードです。
- **外部連携:部門コード:** 半角数字2桁固定。連携先システム集計時の部門コードです。
- **外部連携:部門名:** 連携先システムの部門名称です。
- **外部連携:グループコード:** 半角数字2桁固定。連携先システム集計時のグループコードです。
- **外部連携:グループ名:** 連携先システムグループ名称です。
- **外部連携:値割引コード:** 値割引商品として登録する場合のみ設定（半角数字3桁固定、0埋め必須）。
- **外部連携:テイクアウト:** 「テイクアウト」として識別する場合にのみ設定（Xを指定）。

商品の変更・非表示化

- **変更:** SKUが一致する商品をCSVアップロードすることで、部門やグループ情報が上書き更新されます。
- **非表示化:** 対象商品の「カテゴリ」列を空欄にしてCSVアップロードを行います。

3. 値引き・割引の設定

ユビレジ管理画面の「レジ管理」 → 「商品設定」 から編集、または商品マスタCSVで設定します。

商品の編集

商品情報 FTP 連携 価格表の選択

値引きコード

テイクアウト

部門コード

グループコード

保存

● FTP 連携タブ

- **値引きコード**: 数字3桁を指定します（1～99の場合は「001」のように先頭を0埋め）。
 - 深夜料金、サービス料などの%指定の割増商品の場合は、値引きコードの指定は不要です。
- **テイクアウト**: “テイクアウト”として集計する場合にチェックを入れます。
- **部門コード / グループコード**: 商品マスタCSVから登録済みのものを選択します。

4. 支払い方法の設定

「レジ管理」 → 「支払い方法」 から、各支払手段にBistroMate連携用の情報を設定します。

追加

支払い方法 FTP 連携

種別 クレジットカード

コード 101

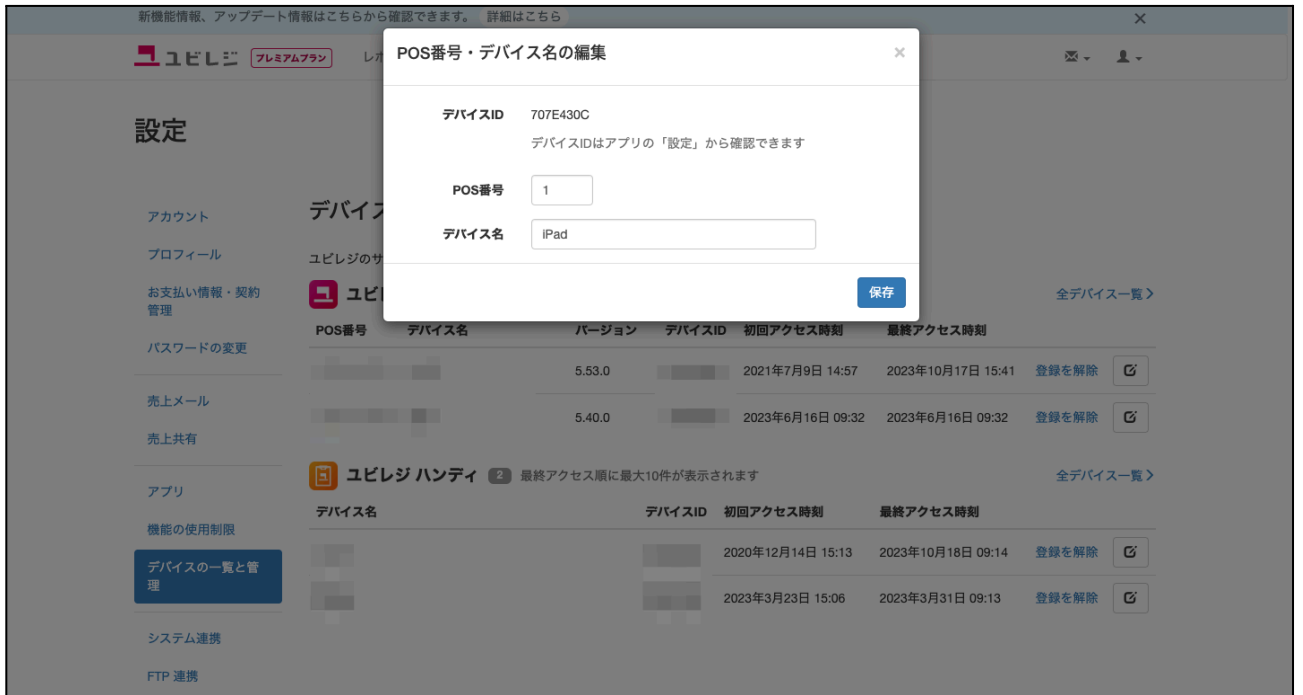
保存

● FTP 連携タブ

- **種別:** 以下の4分類のいずれかを指定します。
 - **クレジット:** 「カード売上」として集計されます。
 - **商品券釣り有り / 商品券釣り無し:** 「金券支払い」として集計され、現金の差額計算に使用されます。
 - **売掛:** 「売掛」として集計されます。
- **コード:** 重複しない数字3桁を指定します（1～99の場合は0埋め必須）。

5. POS番号の設定

利用するiPadごとにPOS番号を割り当てます。「アカウント設定」→「デバイス」から編集画面へ進み、以下の値を設定します。



- **POS番号:** 重複しない数字2桁の番号を設定します（01～99、1桁の場合は0埋め必須）。
- **デバイス名:** iPadの名前を入力します。

6. レジ担当者の設定（任意）

「レジ管理」 → 「レジ担当者」の編集画面で設定します。



新しいレジ担当者	
名前	Aさん
コード	11

- **コード**: 重複しない数字2桁の担当者コードを設定します（01～99、1桁の場合は0埋め必須）。

7. タグの設定（任意）

会計時の属性情報（例：新規・既存）をBistroMateに反映させる設定です。「レジ管理」→「タグ設定」の編集画面で設定します。

The screenshot shows a modal window titled "追加" (Add) with a close button in the top right corner. Inside the window, there are two tabs: "タグ" (Tag) and "FTP 連携" (FTP Linkage). The "タグ" tab is currently selected. Below the tabs, there are two input fields: "区分" (Division) is a dropdown menu with "区分1" selected, and "コード" (Code) is a text input field containing the number "10". A blue "保存" (Save) button is positioned at the bottom right of the dialog.

- **FTP 連携タブ**

- **区分1～3:** 区分ごとにタグを作成し、コード値を設定します。
 - **注意点:** 同一区分内で複数タグを選択した場合、最も大きいコード値のタグのみが集計対象となります。

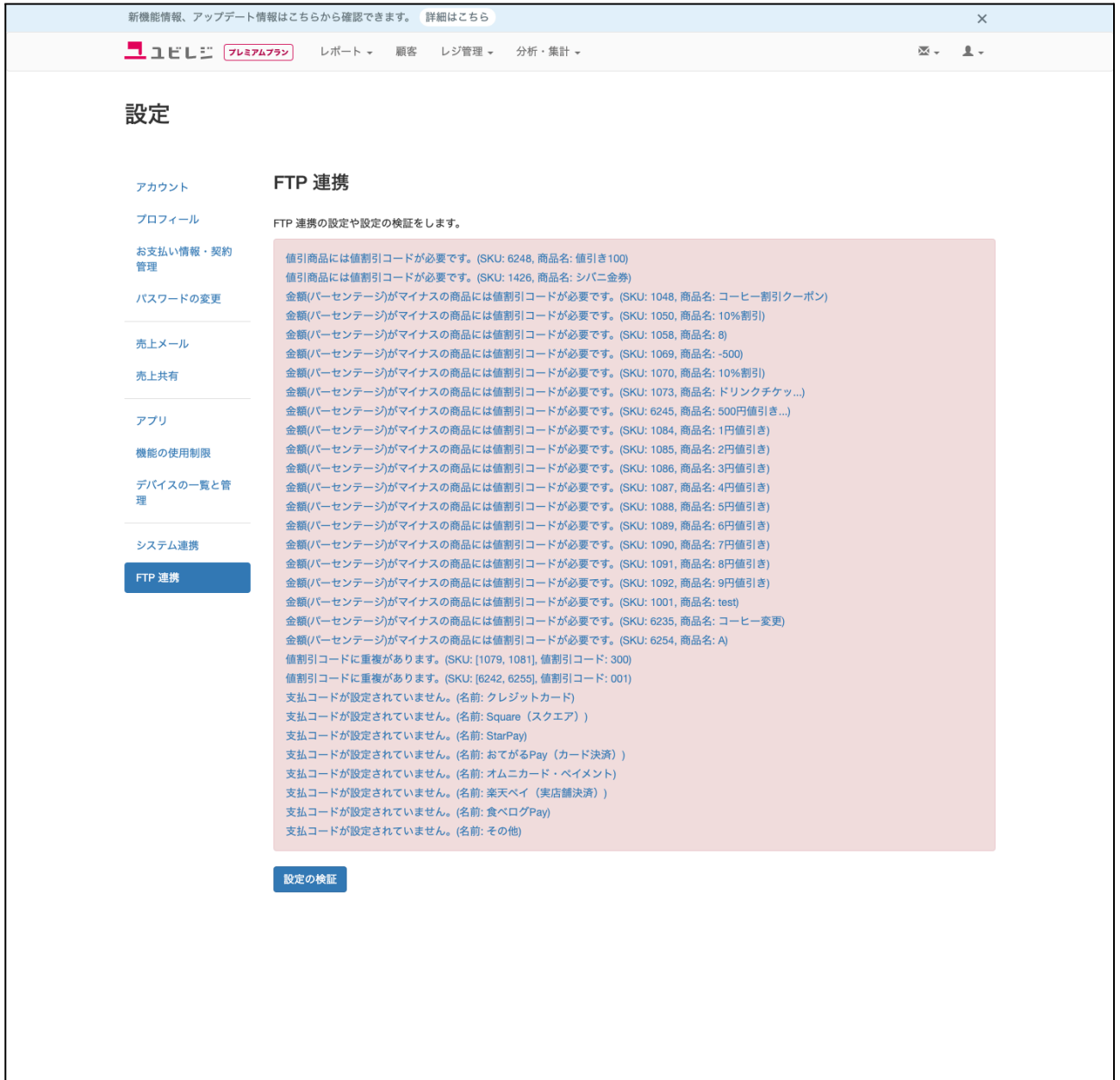
8. 未対応詳細データ項目について

以下の項目はユビレジ側で未対応のため、連携データでは固定値（0）または代替値として扱われます。

- **人数詳細:** 男性・女性人数は一律「0」となります。
- **新規注文・提供・注文日時:** すべて「来店日時（OES伝票起票時間）」が適用されます。
- **会計明細:** 割引操作はすべて「単品値引」扱いとなり、担当者は「会計担当者」が適用されます。
- **取消・中断:** 取消担当者情報は中断操作時のみ出力されます。

9. BistroMate連携設定内容の確認（最終ステップ）

「アカウント設定」 → 「FTP連携」 → 「**設定の検証**」をクリックします。



- 設定漏れがある場合はエラーメッセージが表示されるため、内容に従って修正してください。

10. 売上データ送信とレジ精算

売上データは、「**レジ精算**」**実行時**に自動送信されます。

- 1 **レジ精算**: 営業終了後は必ず「[レジ精算 \(有高点検を含む\)](#)」を行ってください。
- 2 **複数台利用時**: 同一店舗内のすべてのiPadでレジ精算を実施する必要があります。
- 3 **注意点**: 精算記録がない場合、釣銭準備金、現金在高、過不足、銀行入金額などの情報はすべて「0」として送信されます。
- 4 **追加操作時**: レジ精算後に会計や入出金を行った場合は、再度レジ精算を完了させてください。

11. FAQ（よくある質問と回答）

Q1. 商品マスタをCSVでアップロードしましたが、BistroMate側に反映されません。

A1. CSVの「SKU」や「外部連携:部門コード」などのコード類が、指定の桁数で0埋めされているか確認してください（例：123 → 00000123）。また、アップロード後に「9. BistroMate連携設定内容の確認」にある「設定の検証」を実行し、エラーが出ていないか確認してください。

Q2. 複数のiPadを使用していますが、1台だけレジ精算すればデータは送信されますか？

A2. いいえ、同一店舗内で使用しているすべてのiPadでレジ精算を実施する必要があります。精算記録がないiPadの情報は、現金在高などが「0」として送信されてしまいます。

Q3. 割引を適用した際、BistroMate側で誰が割引したか分かりますか？

A3. 割引操作の担当者情報は出力されず、一律で「会計担当者」として扱われます。また、すべての割引は「単品値引」として送信される仕様です。

Q4. タグ（客層など）を1つの会計で複数選択した場合、どう集計されますか？

A4. 同一の区分内で複数のタグを選択した場合、最も大きいコード値を持つタグのみが集計対象となります。重複して集計されることはありませんのでご注意ください。

Q5. レジ精算後に打ち忘れに気づき、追加で会計をしました。再送信は必要ですか？

A5. はい。レジ精算後に会計や入出金を行った場合は、再度レジ精算を完了させることで、最新の売上データが送信されます。

Q6. 「POS番号」や「支払い方法のコード」が重複してしまったらどうなりますか？

A6. 重複があると連携データの集計が正しく行われないう可能性があります。「設定の検証」機能でエラーとして検知されるため、必ず重複のないユニークな数字を設定してください。

Q7. 連携開始前からユビレジを使用していました。過去のデータをBistroMateへ反映することはできますか？

A7. はい、有償にて過去データの移行作業を承っております。ご希望の場合は、Webサイトまたはアプリ内の「お問い合わせフォーム」より、データ移行希望の旨を記載してご連絡ください。担当者より詳細をご案内いたします。

